

事業所名

放課後等デイサービスかのん

支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

1 日

法人（事業所）理念		音楽で世界とつながろう。							
支援方針		リトミックを中心とした音楽脳育を実施し、脳を育てる。 ダンスを通して身体的・心理的・精神的な成長を支援する。							
営業時間		9 時	30 分	18 時	30 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容							
本人 支 援	健康・生活	来所時に声かけによって手洗い・うがいを促し、生活習慣としての定着を図る。 検温の実施や、保護者とのやり取りによって健康状態を把握する。 同じ曜日、同じ時間に定期的に通所して活動することで、生活リズムを整える。							
	運動・感覚	音脳やダンス等、リズムに合わせて室内で身体を動かす活動への参加を促す。 外出の際に、公園などで身体を動かす機会を設ける。 感覚特性に配慮し、安心して過ごせるように環境調整を行う。							
	認知・行動	時間や曜日などの概念が理解できるよう、始まりの会等でカレンダーや時計を用いる。 活動の流れを理解し、それに沿って行動できるよう見通し表を用いて視覚的提示を行う。 認知特性に配慮し、入ってくる情報を適切に処理できるよう支援する。							
	言語 コミュニケーション	音脳の活動の中で、リズムに合わせての発語を促す。 困った時に助けを求めたり自分の気持ちを伝えたりできるよう、適切な言葉・文章を適切なタイミングで職員が用いることでインプットする。 活動中、職員が間に入って友達とのコミュニケーションの橋渡しをする。							
	人間関係 社会性	ルールに沿って行動する等の社会性、順番を待つ等の協調性が身に着けられるよう集団活動の参加を促し支援する。 他者との交流を持ち安心して過ごせるよう、職員との信頼関係構築を目指す。 買い物や公共交通機関の利用などの練習を目的として、外出活動を実施する。							
家族支援		事業所での様子について、送迎時の対話や連絡帳で保護者に情報共有する。 家庭や学校での困りごとに対する家族への相談援助を行う。 レスパイトや預かりニーズを把握し、対応する。			移行支援		進学や就労を見据え、必要なスキルを獲得できるよう支援する。 希望があれば進学先、就労先への情報提供を行う。		
地域支援・地域連携		学校・医療機関・相談支援事業所・併用放課後等デイサービス等と情報共有や 担当者会議の開催で連携を図る。 外出時に図書館などの社会資源を活用し、地域社会での自立を促す。			職員の質の向上		定期的に事業所内研修を実施することで①発達障害への理解を深める ②支援に必要なスキル習得を図る③子どもが安全に過ごせる環境を整える ④法改正等の知識を習得しコンプライアンス遵守を意識づける		
主な行事等		講師を招いて音楽脳育、ダンスのレッスンを実施する。 季節にあった工作を掲示したり、クリスマス会等のイベントを開催する。 学休日には、買い物や公共交通機関の利用などの練習を目的とした外出活動を実施する。							